

ものづくりの 匠

和空クラブ講演会 全記録

木桶 I

藤井製桶所
上芝 雄史 氏



平成30年4月から9月まで、大阪下寺町和空にて、和空クラブ講演会を全16回実施しました。

嬉しいことに、多くの方々からもう一度聞きたい、参加したい等のご要望

をいただき、講演会の中から特に人気の高かった7講演の記録を出版する運びとなりました。

匠たちの持つ経験に裏打ちされた知識、経験から発せられる言葉には、一つひとつに重み、そして深さがあります。それでいて、全体はウィットに富んだ軽妙なお話になっています。

講演会に参加した臨場感を味わってください。



株式会社 伝統みらい

【藤井製桶所】

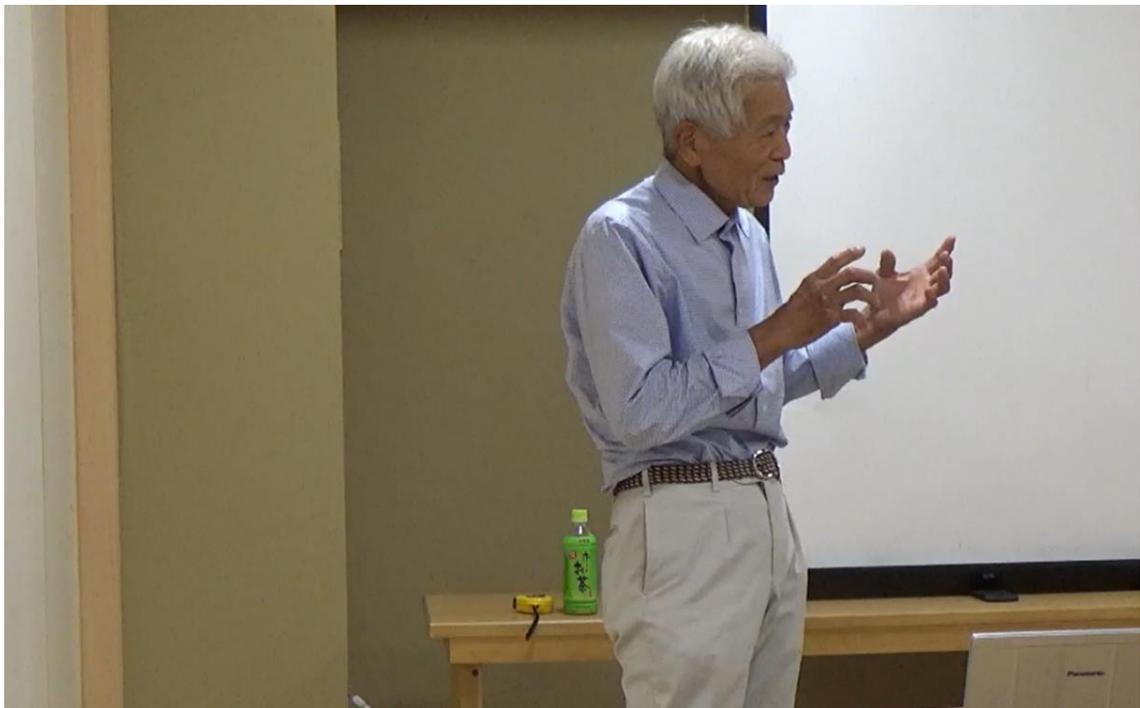
今、ご紹介にあずかりました、藤井製桶所の、上芝雄史と申します。

この仕事についてかれこれ40から50年ぐらい、まだ中学最後ぐらい、高校1年生ぐらいの時からおやじやおじいに言われて、無理やり桶の仕事させてもらったんですけれども、今となっては、その若い時の経験は、だいぶ役にたっています。

いろんな場面に接してきて、やはり自分自身としては、この仕事、今になってついてきてよかったかなと、それぐらい思いますけれども、過去30年とか40年とかのスパンで考えると、こんな仕事よくやってたなあ、という実感あります。

一番大きいのは仕事が無いという状態ですね。で、いかに仕事を続けるか、しかも職人さんが何人かおられて、毎月、毎月の給料を支払わなければならない。その支払う給料よりも売上げの方がまだ低い。その状態で3ヶ月。

仕事が出来なくなってるけど窓口だけは持っているんで、そちらさんところが私の得意先で、という状態で30年ぐらい、ここそうですね。14~5年だけでいうと、まったくその方々がもう亡くなられて、で、私とこだけぐらいになってしまったと、その現状をちょっと興味を持たれて取材に来られたのが、イギリスのBBCの仕事もしながら、そういうドキュメンタリー映画を作ってる方が来られましてね。ここ3年ぐらいで私どもの色々な記録を撮っていかれたんですね。



上芝氏 講演中の様子